

(別紙4(2))

事業所名 認知症高齢者グループホームじょうさい

目標達成計画

作成日: 令和 3年 6月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	運営法人の理念については職員間での共有が行われているが、グループホームの理念についても職員間での共有が行われるようにしたい。	職員がグループホームの理念について触れる機会を作る。	法人理念同様、スタッフルームに掲示して、いつも目に触れるようにする。	12ヶ月
2	35	地域の方との協力関係については、感染症問題があることで、困難な状況でもある。感染症問題の状況をみながら、地域の方との協力関係が深まるようにしたい。	感染症の状況が落ち着いて連携を図ることができるまでは、事業所の訓練を継続する事で備える。	年2回の災害訓練・消防設備点検等を継続して行う。 感染状況が改善された場合は地域運営推進会議等を通して訓練を行い、地域との協力体制を築いていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。